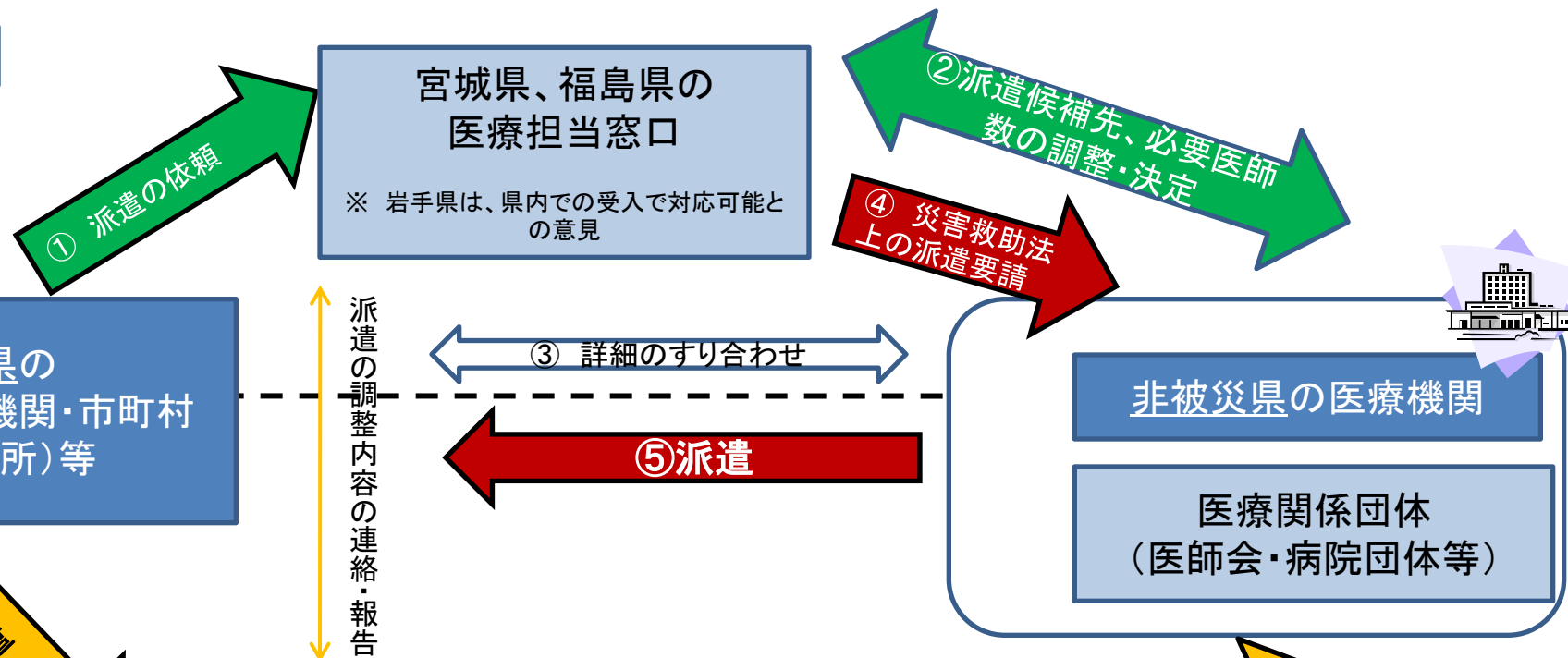


# 都道府県域を越える医師等の派遣調整について

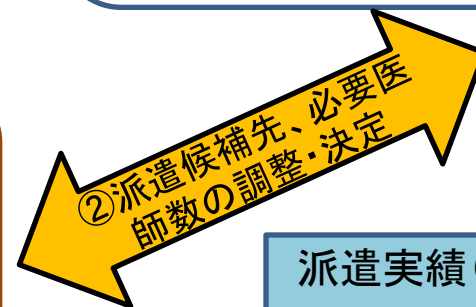
別紙1

- 県域を越える派遣調整を迅速的確に行うため、被災県庁が行う調整事務を厚労省が緊急に実施
- 現在は医師等派遣調整を被災県庁が再開しているが、困難な事例は引き続き厚労省がサポート

## 本来の調整スキーム



## 今回の緊急調整スキーム



派遣実績（5月30日現在）

- ・4病院（福島2、宮城2）
- ・6町村（全て福島）

※ 被災県の医療機関・市町村等からの派遣要請に先立ち、厚労省から医療関係団体に派遣要請への対応を依頼済み

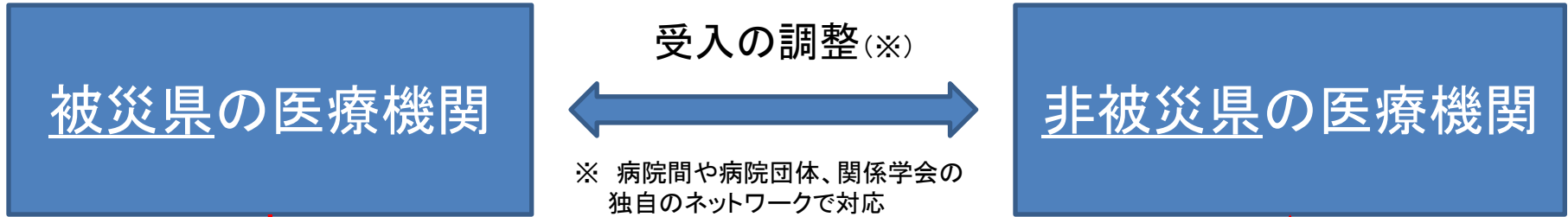
# 医療関係者の派遣実績について(6月3日時点・累計)

派遣元等	人数 (チーム数)
<b>D M A T</b> (47全都道府県)	<b>約1,500人</b> <b>(約340チーム)</b>
<b>国立病院機構医療チーム</b>	<b>471人</b> <b>(92チーム)</b>
<b>医療チーム</b> (日本医師会のJMAT等)	<b>10,354人</b> <b>(2,178チーム)</b>
<b>薬剤師</b> (日本薬剤師会及び日本病院薬剤師会等)	<b>1,619人</b>
<b>看護師</b> (日本看護協会、日本精神科看護技術協会及び国立病院機構)	<b>1,217人</b>
<b>歯科医師等</b> (日本歯科医師会等の関係団体)	<b>220人</b>
<b>理学療法士等</b> (日本理学療法士協会、日本作業療法士協会及び日本言語聴覚士協会)	<b>60人</b>
<b>保健医療の有資格者等</b> (公衆衛生医師、保健師、管理栄養士等)	<b>6,238人</b> <b>(186チーム)</b>
<b>心のケアチーム</b>	<b>2,093人</b> <b>(52チーム)</b>

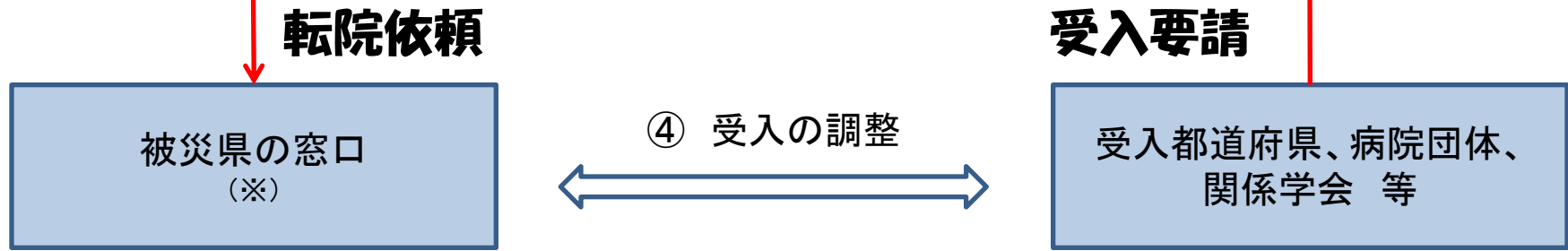
- 医療チームで派遣された場合の看護師、薬剤師については、「看護師」「薬剤師」欄には計上されていない。
- 被災地域の各職能団体で、対応が行われたケースもある。

- I 患者の受入に関しては、基本的に個別の病院間等のネットワーク等により実施
- II 都道府県域を越える調整が困難な受入に関しては、国・都道府県等がサポート

I



II



③ 受入に係る情報の事前提供

⑤ 受入決定数の状況報告

① 窓口の設置依頼

② 受入に係る情報の事前登録

情報提供実績(5月30日現在)  
886病院 約7500床

厚生労働省  
(医政局)  
9